

No.	002	—	1001	事務事業名	防災行政無線管理費				公的関与	2
-----	-----	---	------	-------	-----------	--	--	--	------	---

PLAN	課名	危機管理課	係名	危機管理係	電話番号	089-964-4483		メールアドレス	kikikanri@city.toon.lg.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度	～	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	5 消防体制と防災・減災対策の充実	主要施策	1 総合的な防災・減災対策の充実						
	事業の目的	災害時の情報伝達機能を高め、市民が安心して生活できるまちづくりを進めるため。				根拠法令等								
	事業の手段	防災行政無線施設の維持管理を行います。				掲載計画								
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標			
		移動系防災行政無線携帯無線用バッテリー交換		2か年計画でバッテリー48個の交換を行う			個	目標 22	26	0	48			
		防災行政無線戸別受信機等購入費補助		補助金交付件数			件	目標 41	39	39	39/年			
								実績 22	26					
								実績 4	3					
DO	活動内容	① 防災行政無線保設備保守点検委託(同報系・移動系)			④									
		② 移動系防災行政無線携帯無線用バッテリー交換			⑤									
		③ 防災行政無線戸別受信機等購入費補助												
	予算費目	会計	一般会計			費目名	消防			費				
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考							
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	55 千円								
		一般財源		18,979 千円	18,409 千円	32,608 千円								
	計(A)		18,979 千円	18,409 千円	32,663 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.299 人	1,887 千円	0.076 人	483 千円	0.076 人	483 千円							
	臨時職員工数・経費	0.157 人	318 千円	0.124 人	262 千円	0.124 人	262 千円							
全体事業費(A+B)		21,184 千円		19,153 千円		33,407 千円								
CHECK-ACTION	一次評価者	危機管理係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
	項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
	必要性	市民の生命・財産を守るため、災害時等における迅速な情報伝達手段の維持として欠かせない事業です。												
	有効性	迅速な情報伝達を行うことで、市民が安心して生活できる災害に強いまちづくりの推進につながります。												
	達成度	年間を通して適切な運用ができるよう維持管理しています。												
	効率性	定期的な保守点検を行うことで、効率よく設備を運用しています。												
	当面の課題	戸別受信機がこれまでにある程度設置されていること、またどうおんアプリの配信等に伴い、戸別受信機等購入補助事業件数が年々減少しています。												
	改革計画	戸別受信機等購入補助については、情報伝達手段の確保という観点から必要な事業であるため、継続して行う必要がありますが、目標値を再検討する必要があります。												
	二次評価者	危機管理課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	現在の防災行政無線はどうおんアプリとの併用でかなりのエリアをカバー出来ていると思われます。しかし、次回の更新に向けてFM局の検討もする必要があると思われます。												

No.	002	—	1002	事務事業名	防災関連一般管理費				公的関与	2
-----	-----	---	------	-------	-----------	--	--	--	------	---

PLAN	課名	危機管理課	係名	危機管理係	電話番号	089-964-4483		メールアドレス	kikikanri@city.toon.lg.jp					
	事業区分	内部管理事務・その他		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	5 消防体制と防災・減災対策の充実		主要施策	1 総合的な防災・減災対策の充実					
	事業の目的	災害時の通信確保や情報共有を行うため。				根拠法令等								
	事業の手段	各防災システム等の適正管理・運用を行います。				掲載計画								
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標			
		どうおんアプリ登録者数		市民に広く周知するため			件	目標 2,000	3,000	4,000	5,000			
								実績 2,431	3,009					
								目標						
								実績						
DO	活動内容	① 県災害情報システムの運用				④								
		② どうおんアプリの運用				⑤								
		③												
	予算費目	会計	一般会計			費目名	消防			費				
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考							
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		3,083 千円	3,206 千円	3,874 千円								
	計(A)		3,083 千円	3,206 千円	3,874 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費		1.113 人	7,025 千円	0.364 人	2,312 千円	0.364 人	2,312 千円						
	臨時職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		10,108 千円		5,518 千円		6,186 千円								
CHECK-ACTION	一次評価者	危機管理係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	災害時の通信確保や情報共有等のために必要な事業であると考えます。												
	有効性	どうおんアプリにより、防災に対する啓発に貢献することができており、有効な事業であると考えます。												
	達成度	どうおんアプリの登録者数は、広報活動等により概ね目標を達成していると考えます。												
	効率性	防災に関する事だけではなく、市のお知らせを配信する等、大きな問題なく適正に運用ができていると考えます。												
	当面の課題	既存システムの改修や新規システム導入等により、負担金、使用料等が増加する可能性があります。												
	改計画	改修やシステム導入については精査を行い、必要なシステム等の整備を行っていきます。												
	二次評価者	危機管理課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	どうおんアプリは災害時の情報発信として、また普段の情報発信として重要なアイテムとなっています。ただし、登録者を増やすための周知方法を検討する必要があると思われます。												

No.	002	—	2014	事務事業名	防犯対策事業				公的関与	6
-----	-----	---	------	-------	--------	--	--	--	------	---

PLAN	課名	危機管理課	係名	防災安全係	電話番号	089-964-4483		メールアドレス	kikikanri@city.toon.lg.jp				
	事業区分	補助金・負担金・支援		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	平成 22 年度 ~	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	6 防犯・消費生活・交通安全対策の充実		主要施策	2 防犯灯の設置促進				
	事業の目的	市民の安全と犯罪防止を図るため。				根拠法令等							
	事業の手段	各区が整備する防犯灯の新設及び器具の更新に対し補助金を交付します。				掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名	計算式又は指標設定理由			単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標			
		地区防犯灯設置補助	・LED器具更新 ・LED新設 ・従来型からLED ・支柱新設			件	目標	208	208				
							実績	141	129				
							目標						
							実績						
目標													
実績													
DO	活動内容	①	地区防犯灯設置補助			④							
		②	松山南防犯協会負担金			⑤							
		③	市有防犯灯管理										
	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費			
	直接事業費		令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	115 千円	115 千円	115 千円								
		一般財源	4,738 千円	4,773 千円	6,290 千円								
	計(A)	4,853 千円	4,888 千円	6,405 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.232 人	1,464 千円	0.232 人	1,473 千円	0.232 人	1,473 千円						
	臨時職員工数・経費	0.446 人	903 千円	0.446 人	941 千円	0.446 人	941 千円						
全体事業費(A+B)		7,221 千円	7,302 千円	8,819 千円									
一次評価者	防災安全係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	地域の安全及び犯罪被害を未然に防ぐため、必要な事業です。												
有効性	歩行者・自転車の安全対策に繋がるため、有効であると考えます。												
達成度	補助事業の利用件数は昨年と比較減少していますが、全体的には達成できています。												
効率性	毎年、防犯灯の新設及び更新の予定調査を実施し、事前に把握することで、効率よく運用ができていると考えます。												
当面の課題	防犯灯については、区が管理しており、防犯灯の不備が発生した場合の修理に係る費用に対して、補助事業を行って修理しています。しかし、あくまでも区が管理しているため、不備があった場合そのまま放置されている防犯灯もあり、区によってはばらつきがあると懸念されます。												
改革計画	市民の方々が防犯灯の不備について区長または、市役所に連絡してもらい、幅広い目で確認して不備のある防犯灯を減らせるように努めます。区長の定期的な防犯灯の確認及び点検を行うよう呼び掛けていきます。												
二次評価者	危機管理課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	防犯灯については、区が管理する防犯灯の更新等へ補助金を交付し、普及に努めています。多くの区においてLEDへの更新が進められていますが、組が費用を負担するところでは、金銭的な問題で更新が進んでいないところも見受けられます。今後は、将来的なランニングコストも含めトータルコストで更新の検討を行ってもらう必要があると思われます。												